

# 坂本龍馬

はお龍を「面白き女」と綴り、お龍は龍馬を「妙な男」と語っています。

当時の夫婦としては桁外れのこの二人、日頃どのような言葉を交わしていたのでしょうか。

お龍が愛奏した月琴の音色にのせて、その出会いから突然の別れまでの、短くもドラマティックな日々を語ります。

素材にしたのは龍馬の手紙とお龍の晩年の回想録。鮮やかな描写とユーモアに満ちた龍馬の手紙、そして「聞き書き」によって記されたお龍の回想録は、話し口調もそのままに臨場感たっぷり。そこには妻だけが知る龍馬の素顔と、二人で大笑いして過ごした束の間の幸せがあります。

二人の言葉が（声）になる時、その魅力はより一層の輝きを放ち、時を超えて私たちに語りかけてきます。

演奏される月琴の音楽は、今も長崎に残る伝承から再現したもの。まさにお龍が長崎滞在中に習い覚え、龍馬が耳を傾けた幕末の音楽そのものです。



## 尾崎美樹 | 朗読

元高知放送アナウンサー。フリーアナウンサー仲間と共に結成した「ママアナおはなし隊」で、学校、病院、ステージなどで読み聞かせや朗読を行う。

また、産業カウンセラー、キャリアコンサルタントとして人の心や人生に触れることが多く、主催する絵本セラピー®のワークショップでは参加者の内面を大切に表現させている。高新文化教室や高知中央高校などで朗読講師の経験も。

公式サイト <http://emus.jp>



## 永田育子 | 月琴演奏&構成

月琴奏者、リュート奏者、コンサートプロデューサー。長崎県出身、東京都在住。国際基督教大学卒業（卒論「長崎・小曾根派明清楽の伝承」）、フランス国立ストラスブール音楽院修了。「龍馬が生きた時代」（長崎県主催）、「女性が紡ぐ龍馬さん」（高知県立坂本龍馬記念館主催／朗読・小林綾子）などに出演。CD「月琴 MOON LUTE」をリリース。朗読音楽会「月琴で綴る龍馬の手紙」を全国各地で連続公演中。

公式サイト <http://seikonagata.com>



# まことに面白き女にて月琴をひき申し候

（慶応元年九月九日 乙女おやべ宛 龍馬書簡）

月琴を弾いていると、龍馬は側でニコニコ笑いながら聴いておりました。

（千里駒後日譚）



### | 会場周辺図 |

◆土佐くろしお鉄道ごめん・なはり線「和食駅」から徒歩20分

